

加茂地区の世帯・人口

|             |          |
|-------------|----------|
| 世帯数         | 2,460 世帯 |
| 人口          | 5,440 人  |
| 男           | 2,685 人  |
| 女           | 2,755 人  |
| 平成28年7月1日現在 |          |

# かも福祉だより

平成28年9月1日発行

第5号

発行者  
加茂地区社会福祉協議会

事務局  
吉沢学園交流棟  
市原市吉沢117番地

## 敬老会

今年もいいぞ！ みんなで楽しもう！

笑って・歌って主役は「あなた」！

9月25日(日)・10時より・加茂公民館にて・75歳以上の方が対象



### 主なプログラム

- ◎お祝いの式典
- ◎富山地区炭焼き音頭の会の披露  
\*昔の懐かしい暮らしと古き良き伝統を大切にしていきたい—皆さんの熱意が感じられます!!
- ◎加茂学園吹奏楽部の演奏  
\*お孫さんたちが素晴らしい演奏を披露してくれます。
- ◎加茂地区福祉施設職員の演技披露  
\*多彩な演技を披露してくれます。
- ◎演歌歌手 大門裕子さん  
\*元気が出る応援歌とほのぼのするような歌を心込めて歌ってくれます。

### 「炭焼き音頭」と「炭焼き音頭の会」って？

昭和22年頃、加茂地区旧富山村では米作りが終わると山に入り炭焼きをしていた。当時、この村を元気にしようと村長の鎌滝喜六さんは炭焼き音頭を作ることにした。作詞/藤浦高洪、作曲/古閑裕而、唄/小唄勝太郎・伊藤久男という一流の人たちによってである。

炭焼き音頭は、運動会やお開帳の時に踊り継がれてきた。昭和30年の県の芸能大会で優勝するなど村の外でも知られるようになったが、産業や生活の変化に伴い次第に踊ることも少なくなった。

そんなある年、小学校の社会科の学習がきっかけで、久しぶりに運動会に復帰することになったのである。以後ずっと運動会の最後に炭焼き音頭を踊るようになった。

しかし平成25年3月、富山小学校が閉校ということになり炭焼き音頭を地域の財産として引き継いでいこうと炭焼き音頭の会を結成した。歌や踊りだけでなく衣装や道具等も保存していこうと活動している。



炭焼き音頭の会



演歌歌手

大門 裕子  
(だいもん ゆうこ)

- \*3月28日 東京都品川区生まれ
- \*特技・資格 華道(池坊師範)・家庭教育師他

\*趣味 ブログ・ホラー映画観賞・旅行  
\*荒波演歌のキャッチフレーズでテイチクルコードより「出世船」でデビュー。デビュー後に吉幾三氏に弟子入りし3年間勉強。その後シングル曲をリリースする傍らラジオのパーソナリティーやテレビのアシスタント司会等。「サッポロ一番カップスター」等のCMソングにも。2012年NHKラジオ「きらめき歌謡ライブ」にて15年ぶりの師弟競演を果たす。

## 小域福祉ネットワーク

### 高滝地区

施設利用についての研修



高滝地区小域福祉ネットワークでは、「安心生活見守り活動」の一助として、特別養護老人ホームについて研修しました。

まず、「デイサービス」、「ショートステイ」、「在宅サービス」など利用するには、日常生活に支援や介護がどの程度必要かという、「介護認定」を受ける必要があります。(要支援1~2、要介護1~5)など。また、介護保険で施設サービスを利用するにあたっては、要介護度によって利用限度額(利用料金)が決まっています。

その他に、施設の「受け入れ定員」や「ベッドの空き状況」によりデイサービスなどを受けられるまでに時間がかかる場合もあるようです。詳しくは、安心訪問員や施設等に相談してください。

### 安心生活見守り支援活動の 定着に向けて

### 里見地区



里見地区では、昨年9月より「安心生活見守り支援活動」を開始し、1年が経過しました。訪問先での「元気づけられる」「安心できる」「気遣いありがとう」等のことばに私達も力をもらい、この活動の重要性を改めて認識させられています。支援希望者22名の活動にとどまっていますが、まだまだ支援を必要としている方は大勢いると思います。

本年度の活動の目標は、安心生活見守り支援活動のさらなる拡大と定着です。支援対象者の掘り起こし、支援申し込みの勧め、安心訪問員の増員等を進めてまいります。

### 富山地区

安心生活見守り支援活動の  
さらなる拡大を



今年度の総会は、趣向を変えて5月に山口のブリック&ウッドクラブで、市保健福祉課の富高さん、市社協の濱田さんを迎え、32名の参加を得て行いました。昨年度の活動や会計報告、新役員の選出等、とどこおりなく進み、その後の懇親会では、有意義な情報交換の場となりました。

さて、「安心生活見守り支援活動」は2年目を迎えました。話し相手になってくれてうれしいや「ちょっとした用事が頼めて助かる」などの声が聞かれました。今年度も希望者の再調査を行い、多くの方々にご利用していただけるよう働きかけをすると同時に、安心訪問員の増員と研修に力を入れたいと思います。具体的な研修は、近隣の介護施設について知ることや介護保険制度等について知ることと考えています。

自分の地区は自分たちで守ろう

### 白鳥地区

今年度、白鳥地区は懸案事項であった「安心生活見守り支援事業」に取り組んでいきたいと思っております。安心生活見守り支援事業は、見守りを希望する方々の調査から始まり、安心訪問員の研修、そして見守り活動の開始となります。手探りの状態ですので、すでに活動を実施されている他地区の皆様にも、現状を教えていただきながら、白鳥地区に合った方法で、焦らず、無理せず、一步一步進めていきたいと思っております。また、その他にも昨年好評だったオレオレ詐欺防止研修、健康体操、救急救命講習なども継続していく予定です。地域の皆様に「白鳥地区に住んでいてよかった。」と言ってもらえる活動を推進委員一同、地域の皆様の理解を得ながら、安心・安全な地域づくりをしてまいります。



## 「みまもりくん」 (福祉医療情報キット)

って？



- ◎一人暮らしの高齢者や障害のある方が、かかりつけの医療機関・福祉サービス使用状況・持病・その他の救急時に必要な情報を記入した用紙を入れた容器です。
- ◎安心生活見守り支援を希望し、情報提供に同意した方へ配布されています。
- ◎「救急時にこの情報がたいへん役に立ち、早く適切な処置ができた」という救急隊の話もありました。

備えて安心な生活を!

★「みまもりくん」は必ず台所の冷蔵庫に保管して下さい。(他の場所だと救急隊の(人)が見つけれません。)

# 加茂地区社協 ふれあい・いきいきサロン事業の紹介

高齢者の皆様のふれあいや仲間づくりの場所で「食事サービス」のほか各種講座、講話、健康体操、カラオケなど……  
楽しく有意義な1日を過ごすことができます。

平成6年に「昭和村」が給食サービスのお弁当を担当して下さってから、20年以上が経過しました。そして、昨年から会場も「市原園デイサービスルーム」に変更になりました。

お陰様で利用登録者が50名程になり4月からは2台のマイクロバスで送迎しています。午前中は健康体操や合唱などで盛り上がり、昼食は手作り弁当で舌鼓。午後からは待ちに待ったカラオケの始まりです。4月からはカラオケに加え、簡単な体操、踊りやフラダンスの披露も加わり、あっという間に終わりの時間が来てしまいます。

年に11回のサロンですが、訪れる方々の笑顔を見ていると、「今度は誰をお呼びしようかな?」と役員もワクワクしてきます。

送迎を担当して下さっている「緑祐の郷」、会場を提供して下さっている「昭和村」に心よりお礼申し上げます。

**参加者の声**

食事が美味しい。毎週でもいいね!

食事は品数も多い、野菜も多い。

みんなの顔を見るのが楽しみ。

和気あいの雰囲気が好き。

自己負担300円で、これなら大満足。

付き添いの方も運転手さんも対応が親切。

もっと早くから参加すれば良かった。

自分の家族を迎えるように笑顔で迎えてくれるのが、うれしい。

## 加茂地区の高齢化の現状

加茂地区は人口の減少、少子高齢化が進行しています。隣近所の支え合い、助け合い（共助のこころ）によって、誰もが住み慣れた地域で健康な生活を過ごしましょう!!!

加茂地区の高齢化率

|    | 平成14年1月1日 |         |        | 平成28年1月1日現在 |         |        |
|----|-----------|---------|--------|-------------|---------|--------|
|    | 総数        | 65歳以上人口 | 高齢化率   | 総数          | 65歳以上人口 | 高齢化率   |
| 性別 |           |         |        |             |         |        |
| 男性 | 3,767人    | 1,008人  | 26.76% | 2,703人      | 1,058人  | 39.14% |
| 女性 | 3,857     | 1,467   | 38.03  | 2,795       | 1,398   | 50.02  |
| 合計 | 7,624     | 2,475   | 32.46  | 5,498       | 2,456   | 44.67  |

市内各地区の高齢化率（平成28年1月1日現在）

| 地区                | 高齢化率   | 地区  | 高齢化率   | 地区   | 高齢化率   |
|-------------------|--------|-----|--------|------|--------|
| 姉崎                | 28.02% | 三和  | 35.04% | 南総   | 35.30% |
| 市原                | 29.63  | 市津  | 36.96  | 有秋   | 25.60  |
| 五井                | 21.79  | 辰巳台 | 16.23  | ちはら台 | 10.63  |
| 市原市全体の高齢化率 25.98% |        |     |        |      |        |

## 加茂地区社会福祉協議会賛助会員加入のお願い

少子・高齢化や核家族化などが進行し、高齢者世帯や独居世帯などの増加により、地域には複雑かつ複合的な生活課題を抱えたまま生活を送っている方々も増えております。これらの課題に対し現状の社会福祉制度（公的福祉サービス）だけでは十分に対応出来ていないのが現状です。

加茂地区社会福祉協議会（地区社協）では、これらの課題を解決していくために、町会をはじめ、各種団体、社会福祉施設、そして住民の皆様が互いに連携、協力し合い誰もが安心して生活出来る地域社会づくりに努めております。

「地区社協」として地域のニーズ、実情に即した事業展開を進めるためには、組織としてより高い自主性・主体性を持った組織運営が求められ、事業財源の確保についても自主的な取り組みが重要となっています。

このような背景により本年度から市内全域で地区社協独自の「賛助会員・会費制度」が発足いたしました。

今後、益々増大する福祉課題、生活課題に対応していくためには「地区社協」として出来るだけ多くの自主事業費を確保する必要がありますので、皆様には趣旨をご理解いただき「加茂地区社会福祉協議会賛助会員」としてご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 賛助会費 年額 一口 1,000円（口数は問いません）
2. 募集方法 地区社協役員（民生委員他）が訪問します
3. 募集期限 平成28年9月末日までにお願ひします

◎賛助会員加入状況は平成28年11月末迄に、町会回覧でご報告致します。

